

# みんなの財政のミカタ

令和5年度  
決算版

仙台市の財政を分かりやすく説明します



令和6年12月  
仙台市

Part1.決算解説編では、仙台市の令和5年度決算についてお知らせします。  
決算は、1年間の市の収入や支出をまとめたものです。

### 目次

1.	令和5年度決算額	1
	仙台市全体の決算額は？「3つのお財布」ってなに？	
2.	歳入	2
	仙台市の1年間の収入はどうなっているの？	
3.	歳出	3
	支出の「2つの見方」ってどういうこと？	
4.	震災復興への取組み	5
	震災復興にはどれくらいのお金が使われているの？	
5.	仙台市の財政状況	6
	仙台市の財政状況ってどうなの？	
6.	財政見通しと行財政改革	10
	これからの仙台市財政はどうなるの？	
※	コラム：令和5年度決算を家計に例えると？	11

### Part2. 資料編

1.	令和5年度特別会計・企業会計決算の状況	
	(1) 収支の状況	14
	(2) 令和5年度に行った主な事業	15
2.	令和6年度上半期の財政状況（令和6年9月30日現在）	
	(1) 予算の執行状況（一般会計・特別会計・企業会計）	20
	(2) 市債、市有財産、基金などの状況	22

# 1. 令和5年度決算額

## 仙台市全体の決算額は？「3つの財布」ってなに？

令和5年度の1年間に、仙台市全体でどれほどのお金が使われたのか見てみましょう。

	令和5年度 歳出（支出）決算額
総 額	1兆1,292億6,498万円
一 般 会 計	5,862億4,069万円
特 別 会 計	3,175億3,501万円
企 業 会 計	2,254億8,928万円

「会計」とは、家庭における「お財布」にあたるものです。

収入をどの事業に使っているのかを分かりやすくするために、お財布（会計）を一般会計・特別会計・企業会計の3つに分けています。

### それぞれの会計の特徴は？

#### 一 般 会 計

福祉や教育、道路整備など、市の基本的な事業を行う会計です。収入は市税や地方交付税等によって賄われます。

#### 特 別 会 計

特定の事業を特定の収入によって実施するための会計です。保険料など特定の収入があるため、一般会計とは区別する必要があります。仙台市には、国民健康保険事業や介護保険事業など、9会計があります。

#### 企 業 会 計

地方公共団体が直接経営する、地方公営企業の会計です。それぞれ利用者の方々が支払う料金等の収入で事業を行います。仙台市には、下水道・バス・地下鉄・水道・ガス・病院の6会計があります。

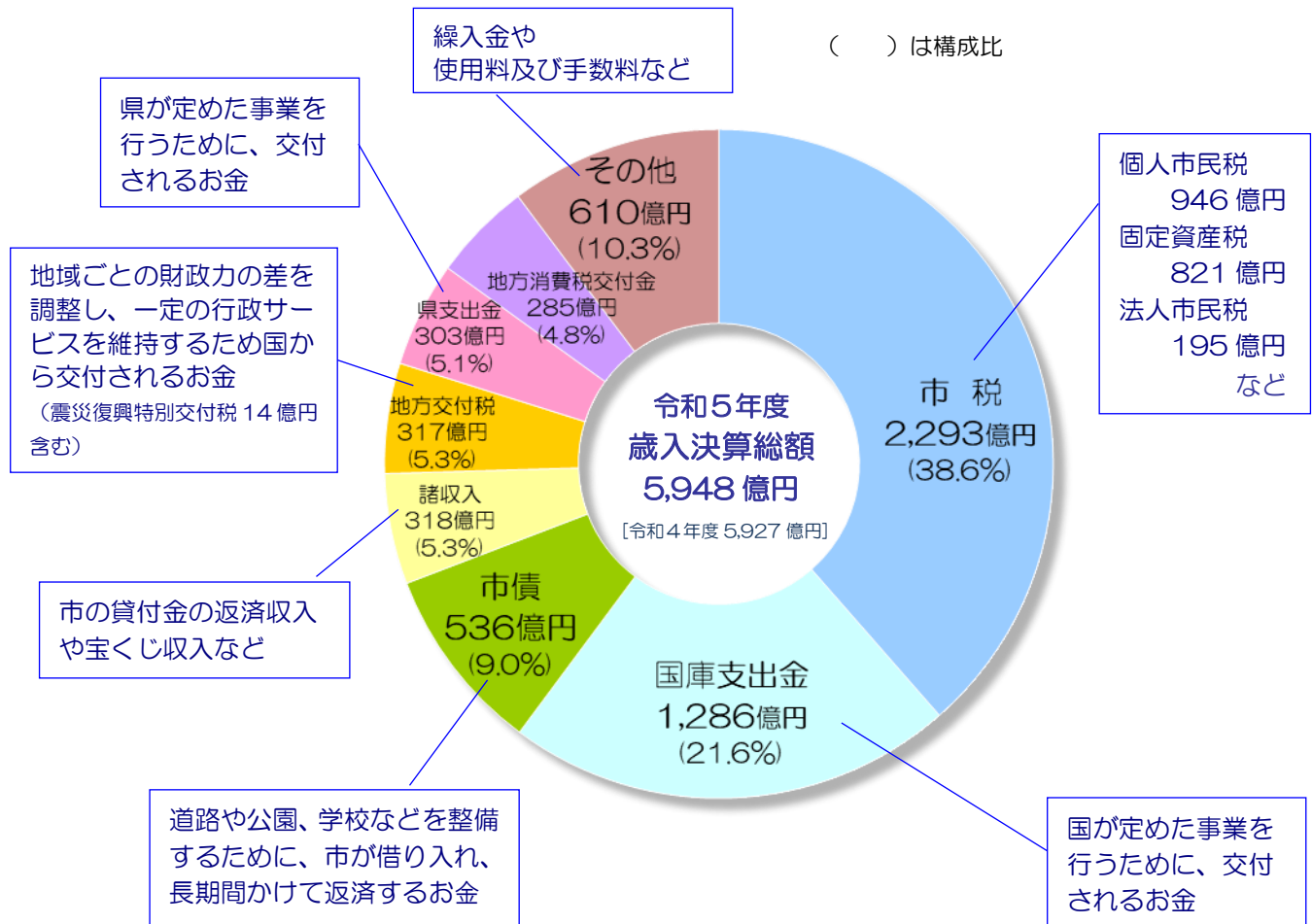
→「みんなの財政のミカタ」では、次のページから主に「一般会計」について説明をしています。特別会計・企業会計の決算については、「Part.2 資料編」をご覧ください。

## 2. 歳入

### 仙台市の1年間の収入はどうなっているの？

市の1年間の収入である歳入について説明します。

令和5年度の歳入決算額は前年度から21億円増加し、5,948億円となりました。



### 令和5年度決算の特徴は？

#### 市税

家屋の新增築等による固定資産税・都市計画税の増加などにより、前年度から44億円増加しています。[R4年度 2,249億円]

#### 国庫支出金

新型コロナウイルスワクチン接種のための国庫支出金の減少などにより、前年度から104億円減少しています。[R4年度 1,390億円]

#### 地方交付税

普通交付税の増加などにより、前年度から51億円増加しています。[R4年度 266億円]

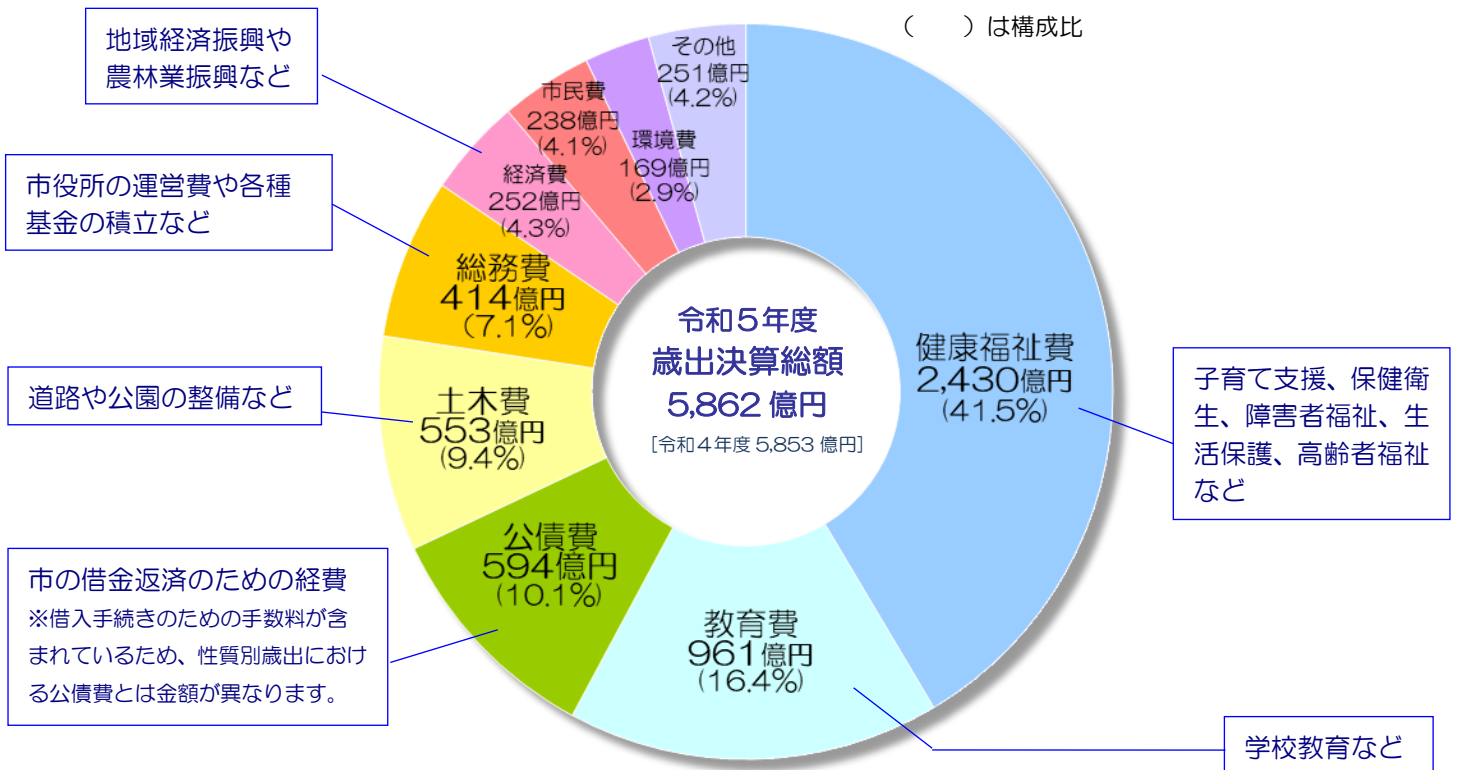
# 3. 歳出

## 支出の「2つの見方」ってどういうこと？

令和5年度の歳出決算額は前年度から9億円増加し、5,862億円となりました。

歳出は、福祉、教育など行政サービスの目的で分類した「目的別歳出」と、人件費、扶助費など、経費の性質で分類した「性質別歳出」の、「2つの見方」をすることができます。

### 目的別歳出



### 令和5年度決算の特徴と主な事業は？

#### 市民費

泉文化創造センターの施設整備費の増加などにより、前年度から42億円増加しています。[R4年度 196億円]

#### 健康福祉費

新型コロナウイルスワクチン接種費の減少などにより、前年度から8億円減少しています。[R4年度 2,438億円]

#### 経済費

商店街等消費喚起促進事業の終了などにより、前年度から35億円減少しています。[R4年度 287億円]

#### 令和5年度決算の主な事業

##### 健康福祉費

- 生活保護 326億円
- 施設型給付 162億円

##### 教育費

- 学校建設 59億円
- 学校維持修繕 47億円

##### 土木費

- 道路維持 95億円
- 道路新設改良 80億円

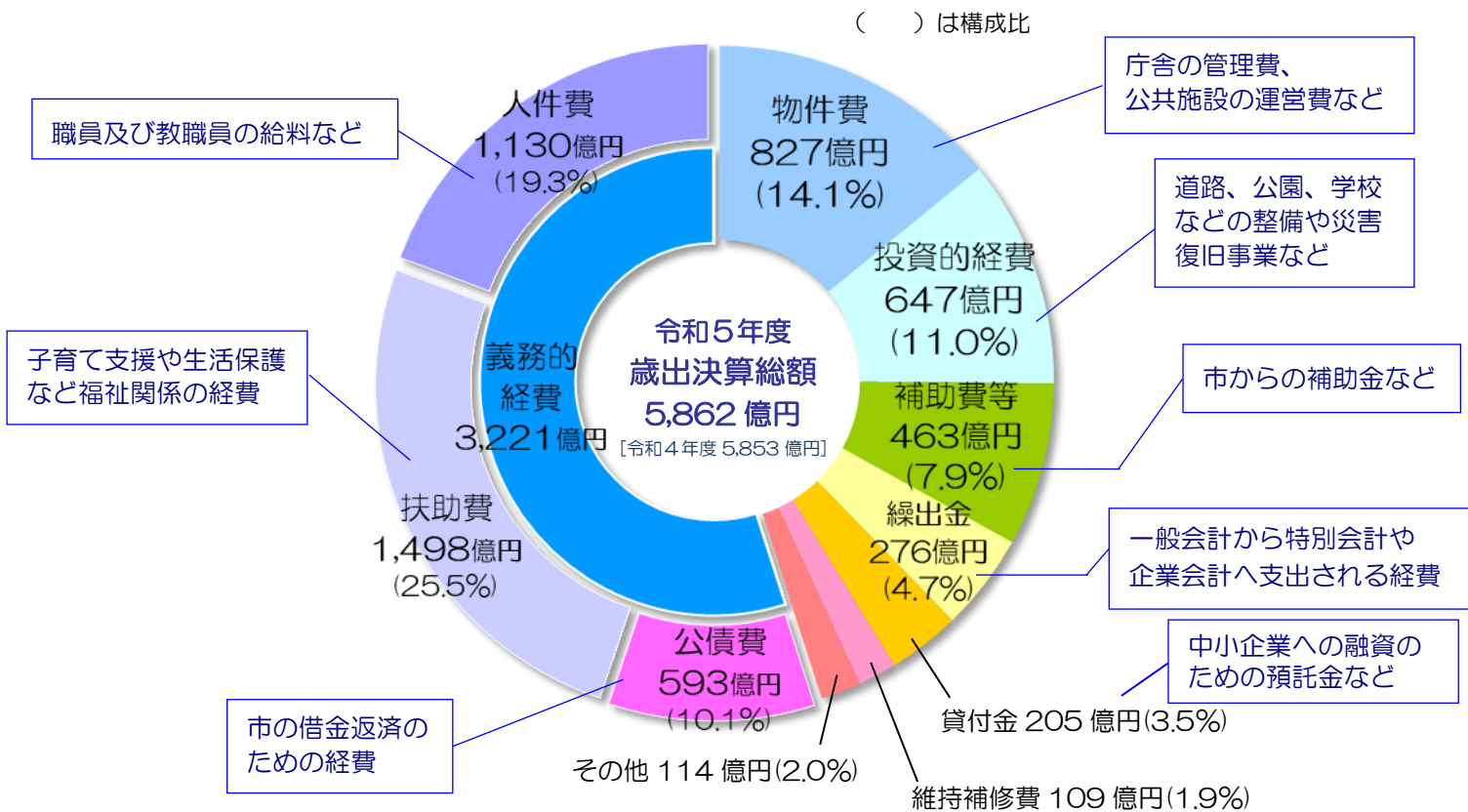
### 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連の歳出は？

令和5年度決算における新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連の歳出は 277 億円となりました。今後も状況に応じ、必要となる施策に適切に取り組んでいきます。

#### 新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策関連の主な事業

健康福祉費	<ul style="list-style-type: none"> <li>低所得世帯物価高対策緊急支援給付金 93 億円</li> <li>新型コロナウイルスワクチン接種 46 億円</li> <li>住民税非課税世帯等緊急支援給付金 42 億円</li> </ul>
経済費	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客誘致宣伝 4 億円</li> </ul>
教育費	<ul style="list-style-type: none"> <li>給食<sup>まかない</sup>材料費 3 億円</li> <li>情報教育関連 2 億円</li> </ul>

### 性質別歳出



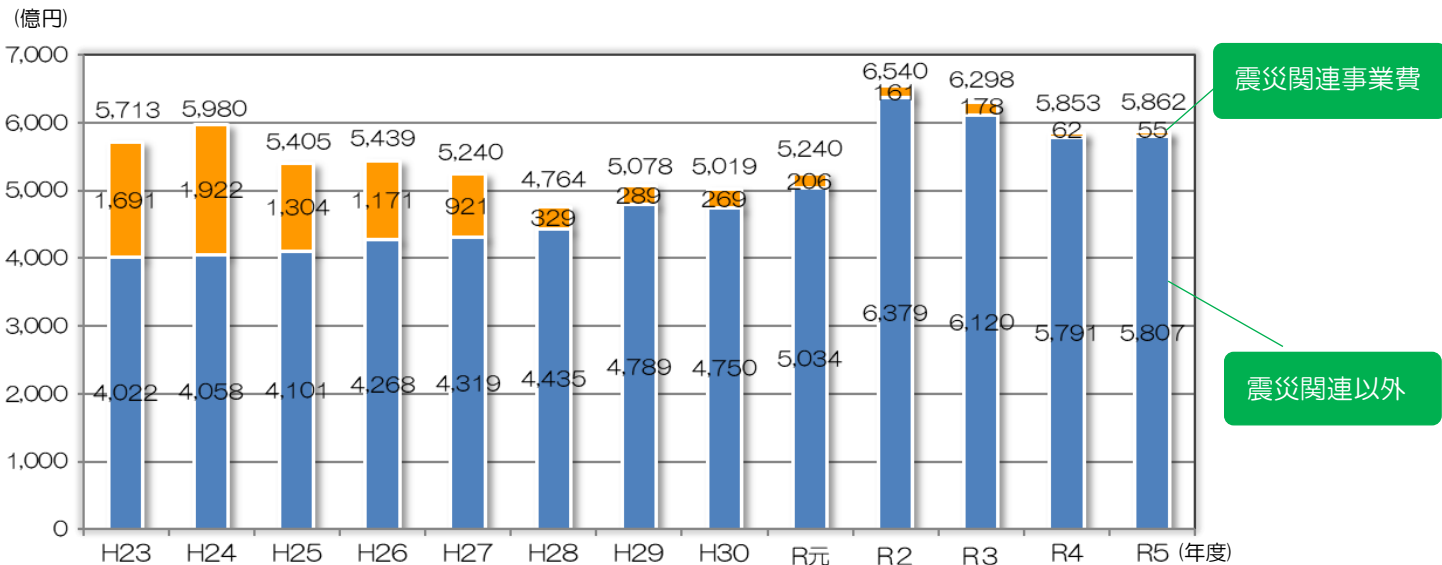
グラフの左側部分にあたる人件費・扶助費・公債費を「義務的経費」といいます。これらは任意に削減することが難しい経費であり、この割合が大きくなると、新しい事業に使える経費が少なくなります。

## 4. 震災復興への取組み

### 震災復興にはどれくらいのお金が使われているの？

続いて、東日本大震災からの復旧・復興に使われた事業費の推移を見ていきましょう。

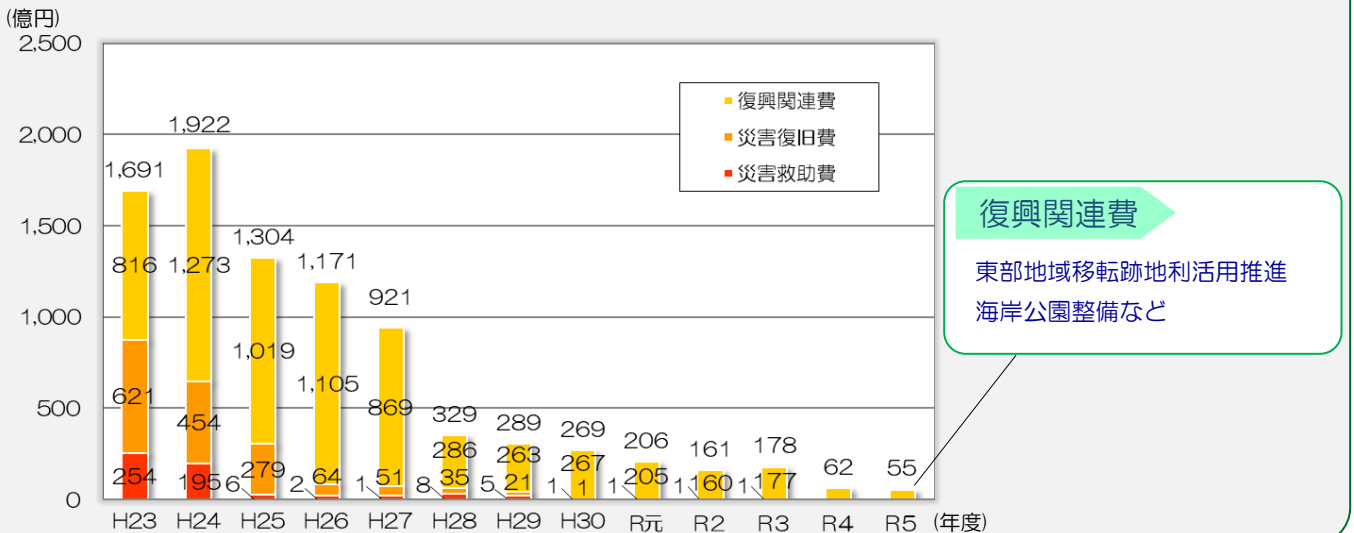
#### 一般会計歳出に占める震災関連事業費



令和5年度決算における震災関連の事業費は55億円となりました。復旧・復興事業の進捗に伴い、一般会計歳出に占める震災関連事業費は近年縮小傾向にあります。

#### 震災関連事業費の内訳は？

震災関連事業費の内訳を見てみると、災害復旧費や災害救助費の計上が終了したことに加え、復興関連費が事業の進捗に伴い徐々に減少してきていることがわかります。



#### 復興関連費

東部地域移転跡地利活用推進  
海岸公園整備など

## 5. 仙台市の財政状況

### 仙台市の財政状況ってどうなの？

ここまでは、一般会計の決算額について見てきました。

しかし、これだけでは仙台市の財政が健全かどうかを判断することができません。

ここからは、財政状況を判断する手がかりとなる、財政指標や市債残高を見ていきましょう。

#### 健全化判断比率

「健全化判断比率」は、**地方自治体の財政運営がどのような状況にあるのかを把握し、早い段階で健全化へ向けた取組みが必要かを判断するための指標**です。

いずれかの指標で一定の基準を超えた場合、財政健全化のために計画をつくることなどが義務付けられます。

指標	解説	令和5年度 決算	早期健全化 基準 ※2	財政再生 基準 ※3
実質赤字比率	$\frac{\text{一般会計等※1の赤字}}{\text{財政規模}}$	— (—)	11.25%	20%
連結実質赤字比率	$\frac{\text{すべての会計の赤字}}{\text{財政規模}}$	— (—)	16.25%	30%
実質公債費比率	$\frac{\text{1年間の借金返済費用}}{\text{財政規模}}$	6.1% (6.5%)	25%	35%
将来負担比率	$\frac{\text{将来負担する可能性のある負債}}{\text{財政規模}}$	52.3% (57.5%)	400%	

表中の「-」は、赤字が生じていないことを示す。( )は令和4年度決算の値。

※1 一般会計等とは、一般会計と一部の特別会計(都市改造事業・公共用地先行取得事業・公債管理・母子父子寡婦福祉資金貸付事業・新墓園事業)を合わせたもの。

※2 いずれかの指標でこの基準を超えた場合、自主的な改善努力を図るため、財政健全化計画を策定する。

※3 いずれかの指標でこの基準を超えた場合、国の関与による確実な再生を図るため、財政再生計画を策定する。

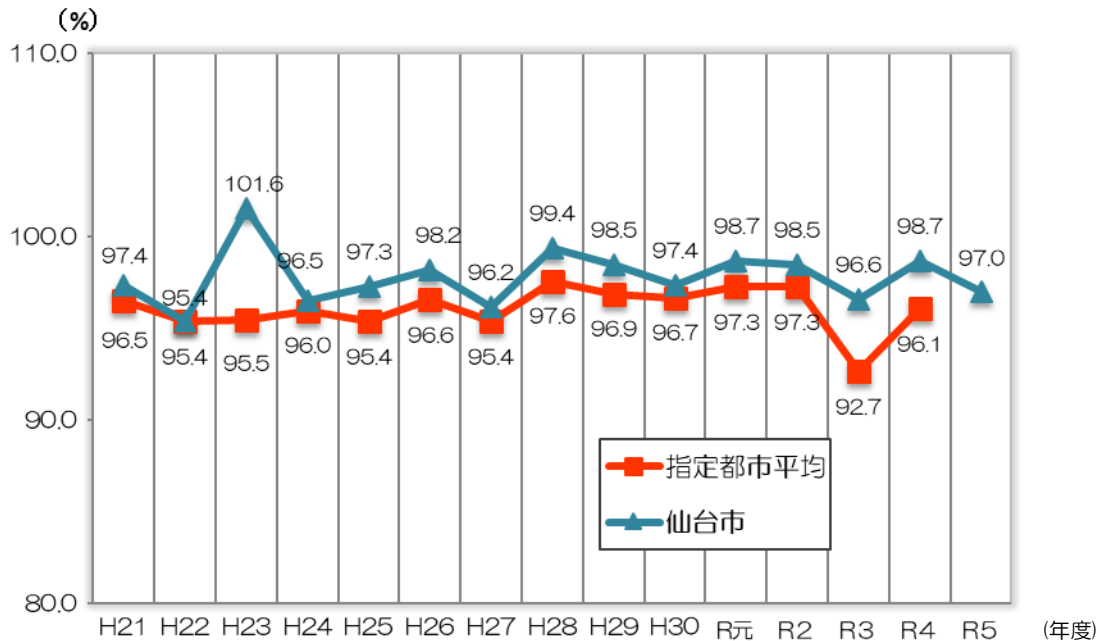


令和5年度決算に基づく仙台市の健全化判断比率は、いずれも国の定める早期健全化基準を下回っており、これらの指標は適正な水準にあります。



## 経常収支比率の推移（普通会計※決算ベース）

「経常収支比率」とは、**財政構造の弾力性を表す指標**です。  
市税など毎年の経常的な収入である一般財源が、扶助費など毎年固定的に支出しなければならない経常的な経費に、どの程度充当されているかで算出されています。  
この比率が高いほど、政策的な経費に回す財源が少ないことを表します。



令和5年度決算に基づく仙台市の経常収支比率は、97.0パーセントとなっています。扶助費の増加などにより、近年高い水準で推移しており、財政構造が硬直化している状況にあることを示しています。

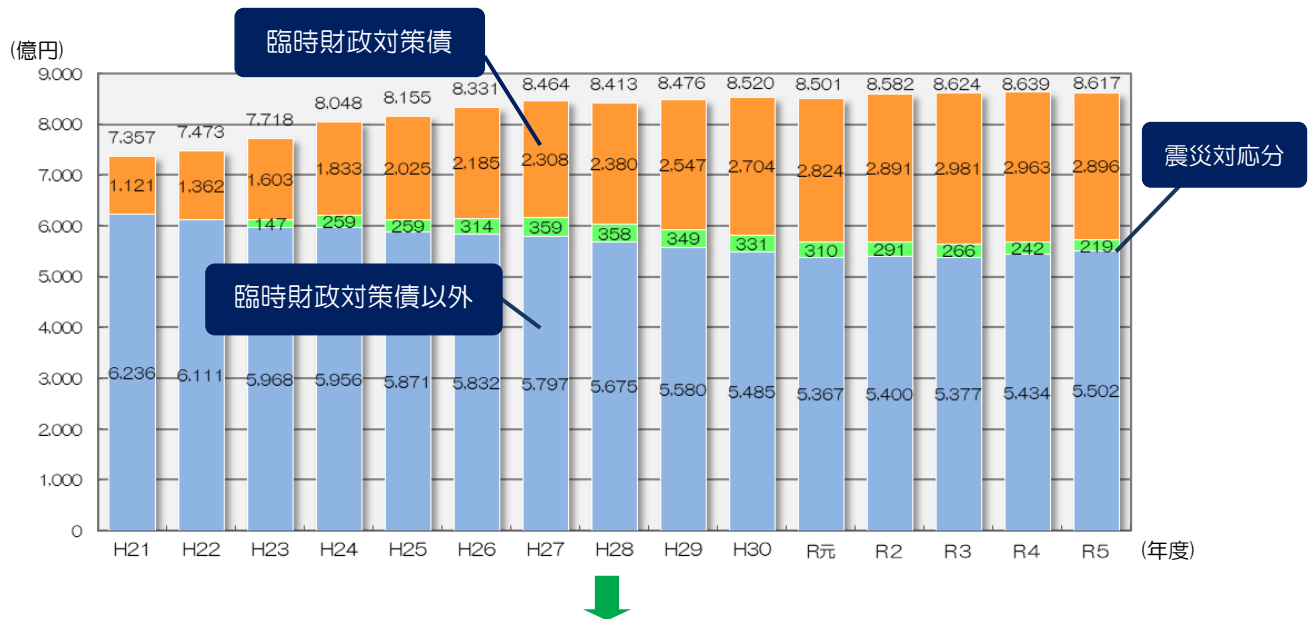
### ※普通会計ってなに？

仙台市には一般会計・特別会計・企業会計の3種類の会計があります。しかし、仙台市の一般会計の内容が、他都市と同じとは限らずそのままでは比較ができません。そこで、国で「普通会計」という統一の考え方を定めており、地方公共団体は「普通会計」に沿って算出した値によって互いの財政状況を比較します。

仙台市の「普通会計」には、一般会計（一部を除く）・特別会計の一部（都市改造事業特別会計の一部、公共用地先行取得事業特別会計、公債管理特別会計の一部、母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計及び新墓園事業特別会計）が含まれます。

## 市債

「市債」とは、市の借金のことです。ここでは市債残高の推移に着目してみましょう。



令和5年度決算における一般会計の市債残高は、8,617億円となり、前年度の決算時点から22億円減少しました。

「臨時財政対策債」※の残高が減少した一方で、それ以外の市債残高については、泉文化創造センターの施設整備費が増加したことなどの影響により増加しました。

臨時財政対策債以外の残高について、これまで公共投資の重点化の取組みなどにより、着実な縮減を図ってきたところです。

今後は、大規模事業や公共施設の長寿命化対策と連動する形で市債発行額及び市債残高が一時的に増加する見通しですが、その後は緩やかに減少していく見通しです。

### ※「臨時財政対策債」ってなに？

「臨時財政対策債」とは、国から本来交付されるべき地方交付税の原資となる国税収入が不足していることから、その不足を埋める対策の一つとして、地方が発行する特別な市債です。仙台市では、**臨時財政対策債の配分割合が大きく、市債残高に占める割合も3割を超えています。**この市債の返済に必要な額は、全額が後年度に地方交付税として手当てされます。

### そもそもどうして市債を発行するの？

市債は主に、道路や学校など、将来にわたって長く利用される施設の建設費、整備費用に充てられています。市債を発行して返済を後の年度にも分けて行うことで、施設を利用する将来の世代の方にも、建設費用を公平に負担していただくことができます。

## 基金

「基金」とは、家計の貯金にあたるものです。

基金には、年度間で予算の財源の調整を行う「財政調整基金」のほか、特定の目的に使うために積み立てている基金などがあります。

### 令和5年度末での基金残高

一般会計	2,457 億円	特別会計	276 億円
・ 財政調整基金	256 億円	国民健康保険や介護保険の 財源調整を行う基金など	※企業会計には、基金がありません など
・ 市債管理基金	1,288 億円		
・ 高速鉄道建設基金	519 億円		
・ 市庁舎整備基金	133 億円		
・ 公共施設保全整備基金	126 億円		
・ 震災復興基金	41 億円		

### それぞれの基金ってどんなもの？

#### 市債管理基金

市債の返済に必要な資金を計画的に積み立てている基金

#### 高速鉄道建設基金

地下鉄建設等のために発行した市債の返済などに備えて積み立てている基金

#### 市庁舎整備基金

本庁舎建替など市庁舎の整備を図るために積み立てている基金

#### 公共施設保全整備基金

公共施設の長寿命化の推進や計画的な更新を図るために積み立てている基金

#### 震災復興基金

東日本大震災からの復興に関する事業の推進を図るために積み立てている基金

## 6. 財政見通しと行財政改革

### これからの仙台市財政はどうなるの？

仙台市の財政状況について、これからの見通しを説明します。

#### 今後の財政見通し

物価の見通しは依然として不透明な状況ではありますが、歳入面においては、内閣府の経済見通し等を踏まえると、市税収入をはじめとする主要一般財源はおおむね堅調に推移することが見込まれます。その一方、歳出面では、本格的な少子高齢社会の到来等による社会保障関係経費や公共施設の長寿命化対策にかかる経費等の増加が見込まれるとともに、義務的経費も増加し続ける見込みです。

こうした厳しい状況が続く中であっても、本市が持続的な発展を遂げていくためには、大規模事業や子育て環境の充実、ダイバーシティの推進をはじめとする本市の魅力と活力を高める各般の施策について、厳選重点化等を図りながら計画的に進めていくことが必要です。

そのため、地域経済の活性化や成長促進による税収の増加を目指すとともに、事務事業の見直しや効率化の徹底、大規模事業を含めた投資的経費における事業費の圧縮や年度間の財政負担の平準化に取り組むなど、**歳入歳出両面における各般の方策を講じ、将来にわたり持続可能な財政運営につなげていきます。**

※参考：今後の収支差見通し（仙台市の財政見通しと対応の方向性(令和6年9月)より）

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和13年度	令和16年度
歳入	6,308億円	6,387億円	6,215億円	5,914億円	5,992億円
歳出	6,630億円	6,689億円	6,470億円	6,315億円	6,474億円
収支差	△ 322億円	△ 302億円	△ 255億円	△ 401億円	△ 482億円

#### 行財政改革の取組み

多様化する市の課題に対応し、将来にわたり市民の皆様に行行政サービスを提供していくためには、しっかりとした行財政運営基盤が必要です。そのため、仙台市では、平成7年度以降、行財政改革を推進する計画を継続的に策定し、効率的な運営に取り組んでおり、令和4年3月には、「仙台市役所経営プラン（令和4年度～令和8年度）」を策定しました。

「仙台市役所経営プラン（令和4年度～令和8年度）」の取組みの一部を紹介します。

- ・市税や保険料などの収納率の向上
- ・市有地等市有財産の処分と有効活用の推進
- ・受益と負担の適正化
- ・公共施設総合マネジメントの推進
- ・市有建築物の長寿命化などの取組みの推進
- ・施設等のあり方の検討

令和4年度から令和8年度の5年間の取組みの効果として、約122億円を見込んでおり、適宜、新しい取組みを追加していきます。

## コラム：令和5年度決算を家計に例えると？

仙台市と家庭では、金額やお金の使い道に大きな違いがあるため、単純に比較はできませんが、令和5年度の一般会計の決算を1年間の支出が400万円（1か月あたり33万3千円）の家計に例えてみました。

### 仙台市の1カ月の家計簿

#### 収入

・給料	26万1千円
基本給(市税)	12万8千円
諸手当(地方交付税、国県支出金など)	13万3千円
・パート収入	
(使用料・手数料、財産収入など)	3万3千円
・金融機関からの借金(市債)	3万円
・貯金の取り崩し(繰入金)	9千円

合 計 33万3千円



#### 支出

・食費(人件費)	6万4千円
・医療費(扶助費)	8万5千円
・住宅ローンの返済(公債費)	3万4千円
・光熱水費、日用品費	
(物件費)	4万7千円
・家電の買替え、家の修繕	
(投資的経費・維持補修費)	4万3千円
・子どもへの仕送り	
(補助費等・繰出金など)	5万5千円
・将来に備えた貯蓄(積立金)	5千円

合 計 33万3千円



#### 収入

給料でのやりくりに努めていますが、それだけでは全ての支出を賄うことができない状況です。

不足額を補うため、金融機関からの借金や貯金の取り崩しを行っています。

#### 支出

全ての支出のなかで、医療費の占める割合が最も高くなっています。

また、食費、医療費、住宅ローンの返済といった必ずかかる費用が全体の約55%を占めています。

# 🚗 \ お出かけには**市バス・地下鉄**をご利用ください / 🚇

仙台市内の移動には、目的地のすぐ近くまで行ける**市バス**が便利！  
**地下鉄**は、天候や渋滞の影響が少なく、ほぼ時刻表通りに運行  
しているので、お出かけの計画も立てやすい！

お得な運賃制度も色々ご用意していますので、お出かけには市バス・  
地下鉄をぜひご利用ください。



↑市バス  
↓地下鉄（南北線 3000 系  
令和 6 年 10 月デビュー！）

## 市バスと地下鉄を上手に乗りこなして 移動は“お得に” “時短で”

○経路・運賃・時刻表は

🚗 せんだい市バス・地下鉄ナビ



○バスの接近情報は



○仙台名所巡りには



### お得なクーポン付き「120 円パツ区一日乗車券」 仙台 MaaS(マース)で販売中！

対象のバス停にはロゴマーク



市中心部の市バス・宮城交通バスが  
120 円均一で乗車できる「120 円パツ区」。  
その区域内が **300 円**で **1 日乗り放題**  
となるお得な乗車券を、仙台 MaaS のウェブ  
サイト限定で発売しています！

SENDAI

仙台 MaaS

仙台の移動をもっと自由に、  
スマートにするための「仙台 MaaS」



## 市バス・地下鉄のお得な運賃制度

【均一運賃制度】

- 地下鉄 210 円均一
- 東西線結節駅周辺バス 100 円均一
- 市中心部の一定区域内バス 120 円均一

【休日のお出かけなどに便利な一日乗車券】

- 市バス一日乗車券
- 地下鉄一日乗車券
- るーぷる仙台・地下鉄共通一日乗車券

【購入した路線すべての駅・停留所で乗り降り自由の通学定期券】

- 学都仙台フリーパス

お乗りの際は

イクスカ

「icsca」をどうぞ



IC チップが埋め込まれたカード乗車券。事前に入金(チャージ)しておけば、地下鉄の改札機またはバスの運賃箱にタッチするだけで運賃が支払えます。



 仙台市交通局  
Transportation Bureau City of Sendai

お問い合わせ

交通局案内センター 022(222)2256  
月～金/8:30～18:30、  
土・日・祝・12月29日～1月3日/8:30～17:00

✕でも情報発信中！ @sendaishi\_kotu (仙台市交通局)  
@sendai\_kotu\_pr (仙台市交通局 PR)



交通局ウェブサイト

Part2.資料編では、地方自治法第243条の3及び地方公営企業法第40条の2の規定のほか、各法に関連する市の条例の規定に基づき、財政状況等を公表します。

仙台市の財政状況についてさらに詳しく知りたい方は、仙台市のホームページをご覧ください。



# 1. 令和5年度特別会計・企業会計決算の状況

## (1) 収支の状況

### ① 特別会計

(単位：千円)

	歳入決算	歳出決算	歳入歳出 差引	翌年度 繰越財源	実質収支
都市改造事業	1,001,109	1,000,419	690	0	690
国民健康保険事業	93,200,272	92,557,816	642,456	0	642,456
中央卸売市場事業	2,963,559	2,957,552	6,007	6,007	0
公共用地先行取得事業	926,860	926,860	0	0	0
公債管理	122,055,523	122,055,523	0	0	0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	314,004	236,853	77,151	0	77,151
新墓園事業	817,359	785,949	31,410	0	31,410
介護保険事業	84,159,451	82,824,586	1,334,865	0	1,334,865
後期高齢者医療事業	14,190,258	14,189,448	810	0	810
合 計	319,628,395	317,535,006	2,093,389	6,007	2,087,382

### ② 企業会計

(単位：千円、消費税込み)

	収益的収支			資本的収支		
	収入	支出	差引	収入	支出	差引
下水道事業	35,396,988	32,229,486	3,167,502	19,209,077	31,551,015	△ 12,341,938
自動車運送事業	9,896,406	10,536,103	△ 639,697	1,714,776	2,539,251	△ 824,475
高速鉄道事業	22,635,349	23,164,104	△ 528,755	4,154,281	11,959,011	△ 7,804,730
水道事業	30,306,729	25,125,404	5,181,325	4,889,568	17,824,990	△ 12,935,422
ガス事業	47,169,988	41,828,668	5,341,320	163,850	6,201,255	△ 6,037,405
病院事業	19,982,854	20,601,365	△ 618,511	1,396,195	1,928,625	△ 532,430
合 計	165,388,314	153,485,130	11,903,184	31,527,747	72,004,147	△ 40,476,400

※ 収益的収支とは、公営企業の経営活動により発生した収益と費用のことです。資本的収支とは、公営企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費等とその財源となる収入のことです。

※ 表示単位未満を端数調整しているため、差引や合計が一致しない場合があります。上の決算で支出が収入を上回っている部分は、企業が活動していく上で蓄えられた内部留保資金などで対応しています。



## (2) 令和5年度に行った主な事業

### ① 特別会計

#### ■ 都市改造事業特別会計

(仙台市が施行した土地区画整理事業の会計)

- ・ 仙台市が施行した4地区（仙台駅東第二地区、荒井地区、富沢駅周辺地区、蒲生北部被災市街地復興地区）の清算金徴収事務を行いました。

#### ■ 国民健康保険事業特別会計

(自営業者の方などが加入している国民健康保険の会計)

- ・ 国民健康保険の安定化を図るため、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村とともに国民健康保険事業を運営しています。
- ・ 被保険者の医療費等に631億円を支出しており、財源については県からの交付金等により賄われています。
- ・ 医療費水準や所得額等に応じて負担する県への国民健康保険事業費納付金に258億円を支出しました。

#### ■ 中央卸売市場事業特別会計

(水産物、青果物、花き及び食肉を取り扱う市場の会計)

- ・ 本場では、市場再整備基本構想策定や高圧受変電設備更新工事を行いました。
- ・ 食肉市場では、と畜場耐震補強及び一部解体工事や既存汚水処理施設解体工事、冷凍機設備改修工事を行いました。

#### ■ 公共用地先行取得事業特別会計

(事業を計画的に行うために、計画決定された道路用地などをあらかじめ取得するための会計)

- ・ 一般会計による先行取得用地の引取はありませんでした。

#### ■ 公債管理特別会計

(仙台市の借入金である市債の元金や利子などの支払を行うための会計)

- ・ 一般会計と特別会計の公債費を一括して経理するために設置しています。
- ・ 元利金の支払が940億円、新規記録・引受手数料などの諸費用が2億円、市債管理基金への積立が279億円でした。

### ■ 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

(母子・父子世帯や寡婦の方に対する福祉資金貸付の会計)

- 貸付実績は、母子福祉資金73件2,411万円、父子福祉資金4件64万円、寡婦福祉資金0件でした。
- 令和5年度末の貸付残高は、母子福祉資金3億7,950万円、父子福祉資金386万円、寡婦福祉資金176万円でした。

### ■ 新墓園事業特別会計

(長期的、安定的に市民の墓地を確保するため、新たな墓園を整備し、運営管理を行うための会計)

- 仙台市いずみ墓園において、合葬式墓所整備工事等を行いました。
- 新規貸出募集は、春と秋に2回実施し、貸出数は、一般墓所66基、芝生墓所99基、個別集合墓所は225基で、合計390基、合葬式墓所は291体分でした。

### ■ 介護保険事業特別会計

(65歳以上の方と、40歳以上65歳未満で特定の病気により介護が必要と認められた方を対象に介護サービスを行う介護保険制度の会計)

- 介護を必要とする方が、居宅や特別養護老人ホームなどの施設で受けた各種の介護サービスに要した保険給付額は、755億円でした。
- 介護予防や認知症総合支援事業などの地域支援事業費は35億円でした。
- 要介護等の認定を受けている方は、5万2,285人となりました。

### ■ 後期高齢者医療事業特別会計

(75歳以上の方と、65歳以上75歳未満で一定の障害のある方を対象に医療の実施などを行う宮城県後期高齢者医療広域連合への保険料などを管理する会計)

- 市内の被保険者に保険料として115億円をご負担いただき、宮城県後期高齢者医療広域連合へ納付金として支出しました。
- 所得の少ない方の保険料負担を軽減するために21億円を支出しました。

## ② 企業会計

### 下水道事業会計（下水道事業の会計）

- 浸水対策事業としては、仙台駅西口地区浸水被害軽減対策のための広瀬川第3雨水幹線工事を実施するとともに、西原雨水ポンプ場のポンプ増設に係る建設工事を実施しました。
- 地震対策事業としては、長町幹線や古城幹線等の耐震化工事を実施しました。
- 老朽化対策事業としては、合流地区における管きよの改築工事を実施しました。

#### 令和5年度普及状況

- 行政区域内人口（A） 106万1,450人
- 処理区域内人口（B） 105万8,892人
- 人口普及率（B/A） 99.8%
- 処理区域面積 1万7,734ha



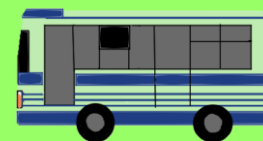
©2010「ゴールデンサマー」製作委員会

### 自動車運送事業会計（バス事業の会計）

- 安全運行の確保の取組みとして、経験年数の短い乗務員に対する添乗指導及び運転技術等を乗務員同士が互いに確認、共有する路上運転研修を継続し、更なる安全意識の向上に努めました。
- 施設設備の計画的な維持更新の取組みとして、安定的な稼働維持を目的としたIC乗車券バスシステム車載機の更新を進めました。
- 利用しやすい環境整備の取組みとして、バス待ち環境の向上のため、バス停留所上屋や接近表示器等の設置を継続して行ったほか、バス車両のLED行先表示器について、より視認性に優れた白色LEDへの更新を継続して行いました。
- バリアフリー化の推進及び環境対策として、低公害ノンステップバスを、中古車を含めて32両導入しました。
- 公共交通の利用促進の取組みとして、「全国都市緑化仙台フェア」の開催に合わせ、「仙台MaaS」にて各会場を快適に周遊できる一日乗車券を販売したほか、新たな学生フリーパス制度の導入に向けてシステム改修に着手しました。

#### 令和5年度運行状況

- 営業路線延長 565.13km
  - 乗車人員 延べ3,394万3,228人
- ※乗車人員は、前年度に比べ6.3%の増となりました。



### 高速鉄道事業会計（地下鉄事業の会計）

- 安全性向上のため、南北線において、老朽化した高圧配電線路等の更新を実施しました。
- 危機・自然災害への対応のため、車内テロ事件の発生や弾道ミサイルの飛来を想定した対応訓練を実施したほか、大雨による浸水への対策として、仙台駅、勾当台公園駅及び広瀬通駅への止水板の配備を行いました。
- 利用しやすい環境整備のため、南北線において、愛宕橋駅及び河原町駅の改札階からホームにおけるエスカレーター設備の増設を行ったほか、前年度に引き続きホームと車両の隙間縮小を進めました。
- 南北線新型車両の営業運転開始に向けて、営業線での試験走行を開始しました。
- 公共交通の利用促進に向けて、「全国都市緑化仙台フェア」の開催に合わせ、「仙台 MaaS」にて各会場を快適に周遊できる一日乗車券を販売しました。

#### 令和5年度運行状況（南北線・東西線）

- 営業路線延長 28.7km
  - 乗車人員 延べ9,013万5,708人
- ※乗車人員は、前年度に比べ8.8%の増となりました。



### 水道事業会計（上水道事業の会計）

- 漏水発生リスクや地震等の災害発生時の被害を抑えるため、老朽化した管路の更新及び耐震化を行いました。
- アセットマネジメント手法による効率的な維持管理・更新を行い、ライフサイクルコストの縮減を進めました。
- 大規模災害等により断水が発生した場合に応急給水を円滑に実施できるよう、指定避難所への災害時給水栓設置を拡充し、災害時における給水体制を強化しました。
- 給水開始100周年記念式典の開催や民間企業と連携した水源涵養林保全の取組み「青下の杜プロジェクト」での記念植樹など、開かれた経営の実現に向けた取組みを進めました。
- 水質の変化や異常に迅速に対応するため、油分計の設置や水質監視装置の更新を実施し、水質管理体制の強化に努めました。

#### 令和5年度配水状況

- 給水人口 106万1,787人
  - 人口普及率 99.8%
  - 配水量 1億1,977万 $\text{m}^3$
- ※配水量は、前年度に比べ0.3%の減となりました。



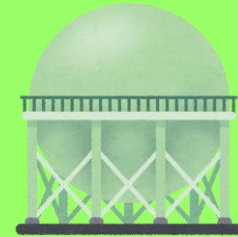
## ガス事業会計（ガス事業の会計）

- 一層の安全性向上のため、経年本支管の入替えを強化するとともに、都市ガスの製造・供給にかかる各種機器やシステムの計画的な更新などを推進しました。
- お客様の業種業態やニーズに寄り添った営業を展開するほか、業務用機器の新設や更新の時期を捉え、ガス空調等の導入提案を行うなど、新規需要の獲得や他燃料からの燃料転換に努めました。

### 令和5年度供給状況

- 需要家戸数 34万6,030戸
- 供給区域内の都市ガス普及率 58.5%
- ガス販売量 2億9,429万<sup>3</sup>m

※販売量は、前年度に比べ0.2%の減となりました。



## 病院事業会計（市立病院事業の会計）

- 仙台医療圏の中核病院として、複雑多様化する医療ニーズに的確に対応するとともに、高度な医療機器と診療機能を発揮して、市民の「健康の増進」と「福祉の向上」に努めました。
- 救命救急医療、小児救急医療、身体合併症精神科救急医療、周産期医療をはじめとする自治体病院の使命である政策的医療の提供に注力しました。
- 複雑多様化する医療ニーズに的確に対応するため、費用負担の平準化を図りながら、高額医療機器の計画的な更新を進めました。

### 令和5年度患者数

- 外来 延べ22万7,379人
- 入院 延べ14万7,780人

※患者数は、前年度と比べると、外来は3.7%の増、入院は3.4%の増となりました。



## 2. 令和6年度上半期の財政状況（令和6年9月30日現在）

ここからは、令和6年度予算の執行状況や財産の状況などについてお知らせします。

### （1）予算の執行状況

#### ① 一般会計

令和6年度の予算現額(令和6年度当初予算に令和5年度繰越額及び令和6年6月補正までを反映させた予算額)は約 6,788 億円です。予算の執行率は歳入が 35.3%、歳出が 32.4%です。

#### 歳入予算の項目執行状況

(単位：千円)

	予算現額	収入済額	収入済率
市 税	228,472,000	117,301,491	51.3%
国庫支出金	132,294,743	41,842,180	31.6%
市 債	86,211,500	5,100,800	5.9%
繰入金	53,663,552	0	0.0%
諸収入	38,266,121	4,327,890	11.3%
県支出金	31,730,469	2,289,191	7.2%
その他	108,153,590	68,503,078	63.3%
合計	678,791,975	239,364,630	35.3%

※ 収入済率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

#### 歳出予算の項目執行状況

(単位：千円)

	予算現額	支出済額	支出済率
健康福祉費	253,993,185	93,918,025	37.0%
教育費	123,477,260	42,025,034	34.0%
公債費	59,064,363	0	0.0%
土木費	78,782,997	19,196,998	24.4%
総務費	54,942,426	17,617,381	32.1%
経費	30,514,904	19,749,790	64.7%
その他	78,016,840	27,750,175	35.6%
合計	678,791,975	220,257,403	32.4%

※ 支出済率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

※ 公債費の支出済率が 0%となっているのは、市債の元利償還や利子の支払いを一括管理している公債管理特別会計への精算処理を出納整理期間中に行うためです。

## ② 特別会計

## 令和6年度上半期予算執行状況

(単位：千円)

会 計 名	予算現額	収入済額	収入済率	支出済額	支出済率
都市改造事業	801,114	2,769	0.3%	0	0.0%
国民健康保険事業	92,416,521	34,022,831	36.8%	37,521,224	40.6%
中央卸売市場事業	4,594,636	830,293	18.1%	976,018	21.2%
公共用地先行取得事業	816,632	7,955	1.0%	407,853	49.9%
公債管理	115,590,338	21,899,200	18.9%	38,617,742	33.4%
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	238,237	104,392	43.8%	12,083	5.1%
新墓園事業	696,760	171,492	24.6%	55,252	7.9%
介護保険事業	87,010,824	36,159,837	41.6%	35,406,292	40.7%
後期高齢者医療事業	15,964,345	5,088,836	31.9%	4,868,881	30.5%
合 計	318,129,407	98,287,605	30.9%	117,865,345	37.0%

※ 収入済率及び支出済率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

## ③ 企業会計

## 令和6年度上半期予算執行状況

(単位：千円)

会 計 名	収益的収支			資本的収支			
	予算現額	執行済額	執行率	予算現額	執行済額	執行率	
下水道事業	収入	36,267,572	9,200,209	25.4%	34,338,999	7,582,312	22.1%
	支出	35,354,186	4,106,087	11.6%	45,069,348	12,424,563	27.6%
自動車運送事業	収入	9,547,307	5,836,692	61.1%	2,550,171	155,000	6.1%
	支出	11,720,502	3,858,562	32.9%	3,457,768	808,872	23.4%
高速鉄道事業	収入	23,178,875	10,050,792	43.4%	9,630,716	952,288	9.9%
	支出	24,607,546	4,363,117	17.7%	16,337,350	4,597,458	28.1%
水道事業	収入	30,087,387	12,605,614	41.9%	10,089,320	172,063	1.7%
	支出	27,219,774	5,522,192	20.3%	29,631,812	7,145,117	24.1%
ガス事業	収入	52,193,391	20,486,376	39.3%	1,124,532	8,286	0.7%
	支出	48,243,483	18,736,141	38.8%	11,170,670	3,285,348	29.4%
病院事業	収入	19,577,069	9,270,723	47.4%	1,838,493	464,246	25.3%
	支出	21,516,359	7,888,848	36.7%	2,531,377	805,865	31.8%
合 計	収入	170,851,601	67,450,406	39.5%	59,572,231	9,334,195	15.7%
	支出	168,661,850	44,474,947	26.4%	108,198,325	29,067,223	26.9%

※ 執行率は、千円単位で計算した場合の割合としています。

※ 消費税込みの金額となっています。

## (2) 市債、市有財産、基金などの状況

## ① 市債の状況

## 会計別市債現在高

(単位：千円)

	現在高	借入先				
		財務省	独立行政法人 郵便貯金簡易生命 保険管理・郵便局 ネットワーク支援 機構	地方公共団体 金融機構	市場公募債	市中銀行等
一般会計	852,829,350	132,847,581	1,579,514	59,572,096	505,824,900	153,005,259
特別会計	27,258,806	794,869	10,200	3,840,675	15,307,550	7,305,512
都市改造事業	12,385,638	40,003	10,200	8,931	11,835,250	491,254
中央卸売市場事業	10,060,274	754,866	0	3,831,744	406,100	5,067,564
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	267,704	0	0	0	0	267,704
新墓園事業	4,545,190	0	0	0	3,066,200	1,478,990
企業会計	370,852,267	89,584,750	16,317,080	156,857,192	0	108,093,245
下水道事業	162,995,245	26,031,760	16,095,046	67,527,694	0	53,340,744
自動車運送事業	4,890,020	105,352	0	125,576	0	4,659,092
高速鉄道事業	111,942,912	10,476,954	222,034	60,888,717	0	40,355,207
水道事業	48,897,033	31,134,790	0	15,178,843	0	2,583,400
ガス事業	22,576,503	9,155,816	0	10,508,440	0	2,912,247
病院事業	19,550,554	12,680,077	0	2,627,922	0	4,242,555
合計	1,250,940,423	223,227,200	17,906,794	220,269,963	521,132,450	268,404,016

※ 表示単位未満を端数調整しているため、差引や合計が一致しない場合があります。

## 一般会計のうち目的別内訳

(単位：千円)

区分	現在高	区分	現在高
総務債	11,808,590	高速鉄道事業債	84,166,585
市民債	46,900,240	水道事業債	3,908,561
健康福祉債	28,891,620	災害復旧債	8,342,895
環境債	16,785,851	減税補てん債	18,840,200
経済債	4,687,125	臨時税収補てん債	263,000
土木債	232,423,646	臨時財政対策債	292,938,420
消防債	11,943,339	減収補てん債	6,565,987
教育債	84,363,291	合計	852,829,350



## ② 市有財産、基金の状況

## 一般会計と特別会計の財産

	単位	行政財産※ <sup>1</sup>		普通財産※ <sup>4</sup>	合 計
		公用財産※ <sup>2</sup>	公共用財産※ <sup>3</sup>		
土地	m <sup>2</sup>	2,022,756	35,053,138	14,840,775	51,916,669
建物	m <sup>2</sup>	372,306	3,129,611	78,801	3,580,718
山林（市有林）	m <sup>2</sup>	3,326,535		17,892,760	21,219,295
立木	m <sup>3</sup>	59,685		393,294	452,979
物権	m <sup>2</sup>	44,112		2	44,114
動産	機	2		0	2
無体財産権	件	25		0	25
有価証券	千円			144,879	144,879
出資による権利	千円			8,350,088	8,350,088
物品	千円			22,539,496	22,539,496
債権	千円			14,386,861	14,386,861
基金※ <sup>5</sup>	千円			276,160,142	276,160,142

注) 土地のうち、行政財産の3,326,535m<sup>2</sup>と普通財産の12,886,459m<sup>2</sup>は山林（市有林）と重複しています。  
また、立木は推定蓄積量です。

※1 行政財産 市が所有している財産で、行政目的に利用されているものや、利用されることが決定されたもので、公用財産と公共用財産に分けられます。

※2 公用財産 庁舎など、市が事務を行うために直接使用することを本来の目的とする財産です。

※3 公共用財産 公園、学校など、市民の皆さんが利用することを本来の目的とする財産です。

※4 普通財産 行政財産以外の財産です。直接特定の行政目的に使われるものではなく、一般私人と同等の立場で所有し、貸付などによる収益は市の財産収入となるものです。

※5 基金 財政の健全な運営や特定の目的のため財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産です。本市の場合、18の基金を設置しています。

（18の基金：財政調整基金、市債管理基金、高速鉄道建設基金、百年の杜づくり推進基金、環境保全基金、福祉基金、文化振興基金、仙台城史跡整備基金、震災復興基金、公共施設保全整備基金、中小企業活性化基金、市庁舎整備基金、奨学金返還支援基金、災害救助基金、職員退職手当基金、土地開発基金、国民健康保険事業財政調整基金、介護保険事業財政調整基金）

## 企業会計の財産

(単位：千円)

	下水道事業	自動車 運送事業	高速鉄道事業	水道事業	ガス事業	病院事業	合計
土地	20,397,361	2,718,197	14,027,394	8,822,747	8,655	9,171	45,983,525
土地面積(m <sup>2</sup> )	2,109,624	125,644	239,907	2,600,505	283,286	35,018	5,393,984
建物	28,353,758	949,904	36,406,207	6,290,849	2,291	12,123	72,015,132
建物面積(m <sup>2</sup> )	127,916	14,330	242,745	71,146	37,820	55,800	549,757
構築物	464,448,854	206,928	178,989,686	145,782,679	25,671	141	789,453,959
未竣工施設建設仮勘定	29,377,025	68,744	442,973	6,690,119	737	0	36,579,597
車両運搬具	14,485	1,679,631	3,318,268	33,189	40	3	5,045,616
機械及び装置	49,889,674	27,672	5,329,054	12,404,723	4,307	0	67,655,430
器具工具備品	105,587	1,141,333	101,812	493,314	48	2,198	1,844,292
リース資産	0	0	0	308,969	266	0	309,235
長期貸付金等	0	0	0	0	0	0	0
出資による権利	27,000	28,677	93,292	69,500	142	0	218,611
無形固定資産	3,130,969	8,418	7,524	4,899,729	634	611	8,047,885
合計 (千円)	595,744,714	6,829,504	238,716,210	185,795,818	42,790	24,246	1,027,153,282

※ 財産のうち、建物、構築物、車両運搬具、機械及び装置、器具工具備品、無形固定資産については、減価償却後の金額

※ 表示単位未満を端数調整しているため、差引や合計が一致しない場合があります。

## ③ 一時借入金の状況

令和6年9月30日現在の一時借入金残高はございません。

※ 一時借入金は、支払い資金の不足を臨時的に補うために、その年度内で償還する条件で借り入れる

## [寄附のお願い]

# 仙台ふるさと応援寄附

## 仙台ふるさと応援寄附

仙台市では、皆様からいただいたご寄附を、新たなまちづくりに活用させていただいております。仙台にお住まいの方も、市外にお住まいの方も、寄附を通じて仙台を応援していただければ幸いです。

### ● 寄附金の使いみち

お申し込みの際、寄附金の使いみちをお選びいただけます。

<input type="checkbox"/> 震災の経験や教訓の継承・発信	<input type="checkbox"/> 防災・減災施策の充実	<input type="checkbox"/> ふるさとの杜再生	<input type="checkbox"/> 楽都仙台推進(音楽文化の振興)
<input type="checkbox"/> 文化芸術振興	<input type="checkbox"/> 子育て支援	<input type="checkbox"/> 学校・学び・文化財・ミュージアム事業応援	<input type="checkbox"/> 障害のある方の支援
<input type="checkbox"/> 高齢者施策推進	<input type="checkbox"/> 保健福祉推進	<input type="checkbox"/> 医療政策の推進	<input type="checkbox"/> ふるさと農業振興事業
<input type="checkbox"/> 社会起業家支援	<input type="checkbox"/> 奨学金返還支援	<input type="checkbox"/> 観光振興	<input type="checkbox"/> 仙台のお祭り応援
<input type="checkbox"/> 百年の杜づくり推進基金	<input type="checkbox"/> 八木山動物公園オフィシャルサポーター	<input type="checkbox"/> 街路樹・公園管理	<input type="checkbox"/> 地球温暖化対策・資源循環の推進
<input type="checkbox"/> 地域の防犯・交通安全の推進	<input type="checkbox"/> 動物愛護の推進	<input type="checkbox"/> 魅力・活力あふれる都市づくり	<input type="checkbox"/> 仙台国際ハーフマラソン大会応援
<input type="checkbox"/> スポーツ振興	<input type="checkbox"/> 協働によるまちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 秋保・広瀬・大沢・根白石地域活性化サポーター	<input type="checkbox"/> 消防・救急体制の充実
<input type="checkbox"/> 仙台まるごと応援	※ご指定がない場合は「仙台まるごと応援」に活用させていただきます。		

### ● 寄附された方と寄附金活用状況のご紹介

公表について承諾をいただいた方のお名前や、寄附金の活用状況などを仙台市ホームページで紹介しております。

### ● 税制面の優遇

#### ○ 事業者の方

申告により、寄附金の全額が法人税の損金扱いとなります。

#### ○ 個人の方

寄附(ふるさと納税)について確定申告をしていただくと、住民税と所得税から寄附金の2,000円を超える部分が一定限度控除されます。

一定の給与所得者等(寄附金の控除以外に申告すべき事項が無い方)は、ワンストップ特例申請により、税の申告を行わなくても寄附金の控除を受けられる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」をご利用いただけます。

※税の申告をする方、ふるさと納税先が5団体を超える場合はこの制度の対象とはなりません。

### ● 寄附のお申し込み

各種ふるさと納税ポータルサイトからお申し込みいただけます。

申請書による場合は、ファックス、郵送、電子メール、持参のいずれかの方法により、仙台市役所財政局財政企画課までお申し込みください。

### ● 問合せ先

○ 仙台市への寄附に関すること：財政局財政企画課 電話：022-214-8111

○ 税の控除に関すること：お住まいの市区町村の税務担当課にお問い合わせください。

(仙台市にお住まいの方：財政局市民税課 電話：022-214-8637、8638)

仙台ふるさと応援寄附の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

仙台ふるさと応援寄附

検索

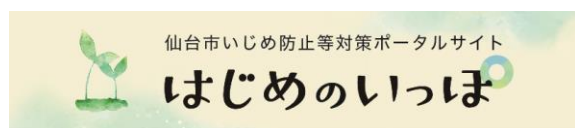


## [いじめ等相談窓口のお知らせ]

お子さんがいじめにあっているかもしれないと思われるときは、悩みを抱え込まず、早めに学校にご相談ください。また、学校に相談しにくい場合などは、学校外の窓口にご相談ください。

教育委員会の 窓口	仙台市教育相談室	電話: 022-214-0002	平日 9時~17時
	24時間いじめ相談専用電話	電話: 0120-81-2455	24時間 365日
	いじめ相談受付メール	メールアドレス: soudan@city.sendai.jp	
こども若者局の 窓口	仙台市いじめ等相談支援室	電話: 0120-303-836	月・水・木・土 10時~17時
	S-KET(エスケット)	メールアドレス: s-ket@city.sendai.jp	火・金 12時~19時 ※祝休日、年末年始を除く

上記以外の相談窓口や、いじめ防止に関する様々な取組みにつきましては、ポータルサイトをご覧ください。



<https://sendai-ijimetaisaku.jp/>



仙台市 はじめのいっぽ

検索

## [宝くじ購入のお願い]

### 仙台市 宝くじ情報

みなさん  
宝くじは  
仙台市内で  
買ってね。



宝くじのイメージキャラクター  
「クーちゃん」

## 宝くじは、**仙台市内**でお買い求めください!!

仙台市内で販売された宝くじの売上の一部は、仙台市の収入となっており、高齢化・少子化対策のための事業や環境保全事業などの貴重な財源として活用しています。

宝くじは夢を持つことができるとともに、市民の皆様のよりよい生活のために大変役立つものなのです。

### みんなの財政のミカタ

令和6年12月

編集・発行 仙台市財政局財政部財政企画課

仙台市青葉区国分町三丁目7-1

電話 022 (214) 8111

FAX 022 (262) 6709

E-MAIL zai003005@city.sendai.jp